

2024年4月15日

お取引先各位

CKシーケー金属株式会社

プレス式継手用締付工具 CK-SY25 のダイス破損について

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日頃ご愛顧いただいております「プレス式継手用締付工具 CK-SY25」(以下、本工具という。)において、付属しているダイスの一部部品が破損し、飛散するといった事例がございましたので、とり急ぎお知らせ申し上げます。破損したダイスの状態は下記のとおりです。

つきましては、事故となることを未然に防止するため、対象製品において、ダイスに亀裂や変形などの異常がないことを確認していただきますと共に、長年ご使用いただいているダイス(使用期間が2年以上又は使用回数が10,000回以上を目安)につきましては、有償での更新をしていただくか、無料での飛散防止カバーを装着していただくか、どちらかの対応をよろしく願い申し上げます。なお、本工具の取扱説明書についても一部を改訂いたしましたので、今後出荷するダイス及び飛散防止カバーには、改訂版の取扱説明書を同梱させていただきます。

多大なご迷惑とご心配をお掛けいたしますが、何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. ダイスの破損事例 (20Su 兼 16J 用ダイス、2012 年製造品)



写真1 破損したダイスの外観



写真2 ダイスの破片

2. 対象製品

締付工具 CK-SY25 及び締付工具 CK-SY25L に付属のダイス
(ダイスの種類:13Su 用、20Su 兼 16J 用、25Su 用、10J 用、13J 用)

(次頁に続く)

3. 飛散防止カバーについて

(1) 概要

飛散防止カバーは、ダイスのプレート部に取付け、プレートが破損した際の破片の飛散を防ぐものとなります。

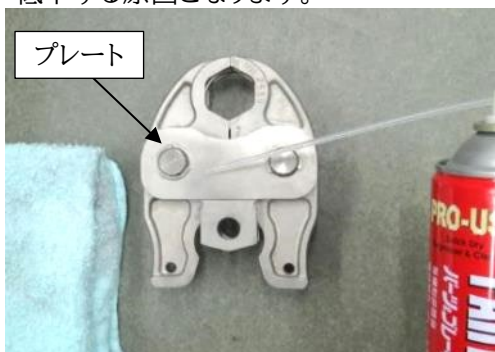


(2) ダイスへの飛散防止カバー取付手順

ダイスに飛散防止カバーを取付ける際は、以下の手順に従って行ってください。

ダイスには両面にプレート(合計2枚)が装着されていますので、両面共に飛散防止カバーを取付けてください。

- ① ダイスのプレート表面の汚れや油を洗浄剤やウエスなどを用いて洗浄します。
※ 油や汚れが残っているとカバーの接着力が低下する原因となります。



- ② 飛散防止カバーの内側に付いている接着テープのはくり紙を剥がします。
※ 接着面を触ったり、汚したりしないように注意してください。



- ③ ダイスを写真の向きに置き、飛散防止カバーの表面の「CK シーケー金属株式会社」と表記してある側をダイスの下側となるようにカバーを取付けます。
※ カバーを上下逆に取付けるとダイスが工具本体に取付できなくなりますので注意してください。
※ カバーの貼り直しは、カバーの接着力が低下する原因となります。



- ④ 飛散防止カバーを1分間、押えつけます。
※ ダイスの他方の面にも、①～④の手順にて飛散防止カバーを取付けます。



その他の注意事項

- ・ 飛散防止カバーが外れた場合は使用を止め、新しいカバーを取り付けてください。

ダイスの更新又は飛散防止用カバーの装着に関するご不明な点などがございましたら、当社営業員へ何なりとお申し付け下さい。

以上